



よしかい育子の 「しんぶん赤旗」読者だより

生活・法律相談・ご意見もお気軽にお寄せ下さい

小川・吉開

検索

部内資料

編集・発行

2013, 2, 10 NO. 229

よしかい育子
465-7071
小川ゆうじ
466-8887
なんでも相談所
465-9939

なんでも相談の開設は
月・水・金の
午前10時～正午
無料・弁護士相談
2月8(金)
午後18時～20時
予約が必要です

キッズルームコスモスの概要

(3歳児一時預かり)

場所	ふれ愛センター2階キッズルームの一部を間仕切りし利用
日時	月～金 午前9時～正午
休会日	土・日・祝日 夏休み 7月21日～8月31日 冬休み 12月25日～翌年1月7日 春休み 3月25日～4月7日
負担金	月額5,000円(その他必要経費)

キッズルームを間仕切りしたら狭くなり 今までどおり遊べなくなります

現在のキッズルームには幼児から小学生までの子どもたちが、1日に平均20人、夏休みには30人ほど利用しているといえます。その部屋の一部を「3歳児一時預かり」のために間仕切りすることで「キッズルームが狭くなり、今までどおり遊べなくなる」と不安の声が出ています。

4月から始まる「3歳児一時預かり保育」 申し込みは定員40人に対し18人

原町長は「幼稚園3歳児を受け入れの環境をつくる」と公約しました。しかし「現施設での幼稚園3歳児保育の復活は困難」と、3歳児保育復活ではなく、ふれ愛センター2階キッズルームの一部を間仕切り、「キッズルームコスモス」を開設し午前中だけ3歳児の一時預かりを4月から実施します。

4月8日から開始

私が担当課に聞いたところでは、先月15日(25日まで)入会の受付で18人の申し込みがあり、2月6日に決定通知を発送したとのこと。3月7日に保護者説明会を開き、4月8日から保育を開始します。

年度途中でも随時受け入れの様子を見て入会を決める保護者も定員に達していないことから、年度中でも随時受け入れると言っています。また、保育が始まってから様子を見て、入会を検討するということも聞き取りました。

熊取町の京大原子炉実験所ですすめられている、癌細胞だけをやっつける療法を研修

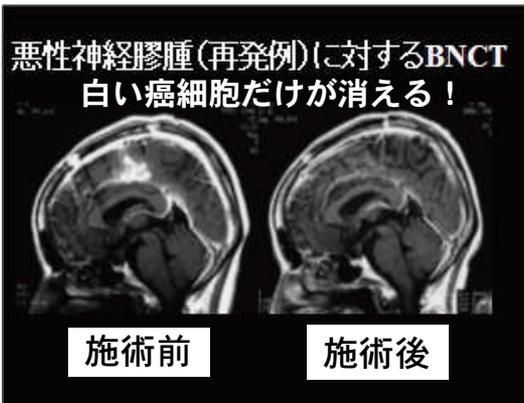
7日、南部地区(忠岡・熊取・田尻・岬)議員セミナーで

ホウ素を脳腫瘍(癌細胞)に取り込ませ、原子炉から出た中性子はその癌細胞だけを狙い撃ちにして破壊する。正常な細胞を傷つけない。

悪性神経膠腫に対する 非開頭ホウ素中性子補足療法の写真



保健適応、費用
研究的治療であり、健康保険の適応は受けない。ただし本治療に掛かる費用は研究費から支給され、患者に自己負担は求めない。(HPより)



該当する症例なら施術可能
— ご相談先は —

〒590-0494
大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目
京都大学原子炉実験所
粒子線腫瘍学研究センター
小野 公二
TEL. 072-451-2475
FAX. 072-451-2627

熊取町の煉瓦館で議員セミナーが開かれ、田尻町議会からは、私たち2人を含む、8人が参加しました。元京大原子炉研究所教授で現在、熊取町教育長の西牧研壯氏が、革新的がん治療「ホウ素中性子補足療法」などについて講演されました。原子炉施設内に左記写真の施設が設けられ、悪性脳腫瘍など首から上の癌治療に大きな効果を発揮しているといえます。